

# ほんこの日誌

あっぱぐち

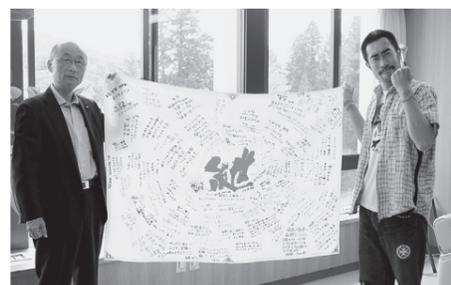


悪魔の時の柱は、やっぱり座布団だっけい

## ありがとう! なすびさんの「継の幟」

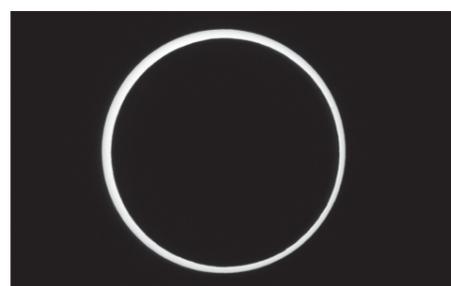


6月7日、市役所に飾られていた「継の幟」を、鈴木副市長からタレント・なすびさんに返還しました。この幟には、なすびさんが福島の復興を願い、四国お遍路の旅をした際に、地元の方の応援メッセージが書き込まれています。この幟は県内の自治体に引き継がれていきます。



## 天文同好会が「金環日食」を撮影

6月8日、天文同好会の小椋栄一さんから鈴木市長に、世紀の天体ショー「金環日食」の写真を手渡しました。同好会は小峰城・いわき市・茨城県水戸市で撮影。市内は曇り空のため観測することができませんでしたが、水戸市ではきれいなリングが観測できました。



## 白河南中生徒が「白河の活性化のアイデア」を探る

6月19日、白河南中2年1組の総合的な学習の時間に、「白河市を活性化するアイデアを考えよう」について各班で話し合い、発表を行いました。講師となったまちづくりの担当職員は「中学生らしい斬新な意見があり、中心市街地活性化基本計画の参考になりました」と話していました。



## 今月のありがとう♡

5月29日・6月26日、ダイナム白河店の皆さんが南湖公園周辺の清掃を行いました。ストアマネジャーの小野良之さんは「地域貢献できるように今後も実施していきます」と話しました。



# 今、まちの気になること

## しらかわの新しい波

Shirakawa New Wave

今月号から新コーナー「しらかわの新しい波」がスタートします。まちで話題となっている新しいトレンドをレポートします。

### Trend 1

#### Keyword パブリックビューイング

パブリックビューイングとは、スポーツ競技の試合中継を、大型テレビなどを利用して、大勢の人が集まって観戦することです。パブリックビュー実行委員会は、サッカー日本代表戦のパブリックビューイングを、6月8日・12日にマイタウン白河で開催。8日のヨルダン戦には多くの人々が詰め掛け、心をひとつに声援を送りました。同実行委員会の照井耕輔さんは「喜びや感動を共有できる空間を作り、地域が震災で失った活力を取り戻したいと思います」と意気込みを語りました。



### Trend 2

#### 女性消防団員 Keyword

女性消防団員は全国で増加傾向にあり、今後ますます必要とされる存在。一人暮らしの高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導やマーチングバンドなどによる広報活動など、女性消防団員は活躍の幅を広げています。白河市消防団発足以来初の女性団員となった深谷弥代子さん（大和田）は、音楽隊に所属し、地域の防火・啓発活動を行います。5月28日に辞令を交付された深谷さんは、「消防団の音楽隊員として、自分にできることを精一杯取り組んでいきたい」と決意を述べました。

### Trend 3

#### Keyword 交通安全教室

車社会の進展により、交通事故が増え、昭和30年代には「交通戦争」と呼ばれました。現在は全国的に交通事故発生件数・死傷者数は減少しているものの、今もなお続いている社会問題には変わりありません。歩行者の交通ルールとマナーの実践から問題を改善したいと考えたのが藤田伸治さん（藤田観光バス）による「交通安全教室」。6月19日、五箇小で同教室が行われ、自転車事故や巻き込み事故の実演を行いました。「子どもたちの悲惨な事故をなくしたい」と藤田さんは微笑みました。

